

平成28年度第2回三重県工業研究所  
研究評価（事後評価）委員会の概要

**1 事後評価の課題と評価結果**

下記の研究課題について事後評価を行いました。評価結果は下表の通りです。

**(1) 課題1 海外・大都市圏を目指すグローバル食品の開発（食と医薬品研究課）**

各課題の評価結果（カッコ内の数字は評価委員数）

課題	各項目の評価結果【※】				
	目標達成度	技術の発展性	移転・普及性	今後の方向	コメント集約
1	B(4)	1(3) 2(1)	1(3) 3(1)	1(1) 2(3)	研究開発としてはほぼ目標通り。保存食など市場ニーズをクリアにして対応していく技術の発展を目指してほしい。果実以外の製品への展開を長期的な視点で検討してほしい。色々なものに適用できるので、技術移転の可能性は大いにある。パッケージなど含んだ全体のブランド戦略を構築されることを期待する。

**(2) 課題2 次世代鋳造技術開発（金属研究室）**

各課題の評価結果（カッコ内の数字は評価委員数）

課題	各項目の評価結果【※】				
	目標達成度	技術の発展性	移転・普及性	今後の方向	コメント集約
2	B(4)	1(3) 2(1)	1(2) 2(1) 3(1)	1(2) 2(2)	成果を企業に還元可能でほぼ目標通り。2つの取組はいずれも発展すると思われる。地元の鋳造業界との連携、技術移転、指導を期待。また積極的なPRをお願いしたい。シミュレーションを活用すると良い。

※各項目の評価基準

(目標達成度)A：目標以上、B：ほぼ目標通り、C：一部不十分、D：不十分

(技術の発展性)1：全体として発展性有り 2：一部発展性有り 3：発展性は少ない

(移転・普及性)1：技術移転の可能性有り 2：製品化・普及への具体性有り

3：情報として有効

(今後の方向) 1：新規課題で未完成技術の開発を図る

2：未達成課題を継続して完成を図る 3：課題を終了する